

基本項目記入数

25

チャレンジ項目記入数

9

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・河川工事の際は、汚濁防止フェンスの使用を徹底している。 ・産廃処分の契約を締結すると共に、建設副産物情報交換システムの活用、マニフェスト伝票を利用し適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎月の電気使用量を「炭削くん」で把握し、可視化して節電に取り組んでいる。 ・社内をLED照明、遮光遮熱カーテンにし、夏場はグリーンカーテン(ゴーヤ)を西向き窓側に10m程植付けて室温の上昇を抑えている。									7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・排ガス対策重機(NETES)の使用を徹底している。 ・発生するCO2排出量を「炭削くん」算定し、可視化して管理している。 ・会社業務用に電気自動車を導入している。		2.4							7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・工事の際に出る濁水や汚泥などを適切に管理、処理を行っている。また、緑川漁協と連携して河川の保護に取り組んでいる。 ・全従業員にエコバックを購入して、家庭に於いても廃プラやレジ袋などの使用削減に取り組んでいる。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、再生紙・裏紙の利用を徹底している。 ・再資源化された材料(砕石・アスファルト等)を積極的に活用している。											9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・山からの伏流水を利用して節水に取り組んでいる。 ・合併浄化槽を使用して生活排水等を川から海へ垂れ流さないようにしている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5				14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙の利用を徹底している。 ・低炭素型建設機械を積極的に活用している。											9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・社内全体で会食や宴会時に3010運動に取り組んでいる。 ・飲食店等にもよるが、食べ残しや食品の廃棄を回避するために極力、持ち帰りや仲間同士のお裾分けをお願いしている。	1	2					6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・夏場、事務所の西側窓にグリーンカーテンを毎年設置している。 ・会社玄関前に季節ごとに花を定植している。														11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●												7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6					9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・2023年3月に、地区住民と笹原城跡地に桜の苗木50本を植樹して、植栽管理している。							6.1 6.3 6.6								11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・事務所及び現場で出るプラスチックごみ等は、リサイクル業者に搬出し適切に処理している。																12.2 12.5		14		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・会社業務用に電気自動車を導入している。												9.4			11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●												7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13			17.2	

